第３号様式

医療的ケア児に関する主治医の意見書

下記の児童が保育所、幼稚園、認定こども園（以下「保育施設」という。）にて安全な集団生活が可能かを判断するために、ご意見をお聞かせください。

この意見書は、治療行為を必要としない医療的ケアを必要とする児童の受入れの判定に児童の状態を把握するために使用します。保育施設は療育施設等とは異なり集団生活となるため、安全な生活をする上で配慮が必要かどうかについても、ご意見をお聞かせください。

児童氏名　　　　　　　　　　　　　　　性別（　　　）　　生年月日：　　　　　年　　　月　　　日

診断名：

１．現病歴（治療経過・症状・治療方針など）

|  |
| --- |
|  |

２．本児が保育施設で集団生活をすることについて

（児童が集団生活する保育施設では、午睡や食事、集団での遊びなど、密接に関わる機会が多くあります。保育施設では、医療的ケア児のための個室が用意されているわけではありません。そのため、一般的に感染症を予防するのは難しい環境です。）

　　□：本児が集団生活をすることは望ましくない→　理由

　　□：本児が集団生活をすることは望ましい

３．必要な医療的ケア

|  |
| --- |
| □　経管栄養（胃チューブ・十二指腸チューブ・胃ろう・腸ろう）  □　喀痰吸引（口腔・鼻腔・気管切開部）  □　その他 |

４．予想される緊急時の状況と対応等（痙攣発作やチアノーゼ、低血糖時など）

|  |  |
| --- | --- |
| 状態 |  |
| 対応 |  |
| 緊急搬送の目安 |  |

（１枚目）

５．保育施設での生活上の配慮及び活動の制限

|  |
| --- |
| 保育の配慮：特別な配慮を  □　必要としない  □　部分的に必要とする  □　常に必要とする  　　内容（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  活動の制限：　※別添「保育施設における活動のめやす」を参考にしてください。  □　基本的生活は可能だが運動は不可  □　軽い運動には参加可  □　中等度の運動には参加可  □　強い運動にも参加可 |

年　　月　　日

　 医療機関名

　　　　　　　　　　　　　電　　　話

　　　　　　　　　　　　　　 医　師　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ㊞

（２枚目）